

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ゆうげん荘

作成日: 平成 26 年 03 月 27 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に開催し、ホームの現状報告をしているが、委員の方の固定化と、会議がマンネリ化傾向にあるので、会議を活性化し、ホーム運営に反映していくことを検討していく。	運営推進会議が成長していくことが、地域との交流や、相互協力に繋がるので、民生委員や薬剤師等の地域や、有識者の中から委員を募り、ホームの発展と、地域貢献のための運営推進会議を構築し、委員にとっても、知識を吸収する会議になるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	非常災害時に備え、消防署の協力を得て避難訓練を実施し、避難経路、非常口、避難場所等の確認をし、災害対策に備え、緊急時の地域の協力体制を今後、構築して行く事を課題として行く。	夜間想定避難訓練を、地域住民の協力を得ることを努力し、夜間の非常時に、一人の職員で7人の利用者を安全に救出するための、職員同士の訓練方法と、消防署との連携強化を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。